

街角スケッチ

あなたが写っていたらご連絡ください。
写真を差し上げます。
広報広聴課 ☎22-8112

楽しそうに田んぼに入る児童たち



楽しく田んぼ体験

5月12日 田んぼの学校

今年も、子どもたちに田植えや稲刈りを体験してもらう「田んぼの学校」が、市内の小学校9校が参加して行われました。原区の田んぼでは、松原小学校と栗野小学校の児童164人が田植えに挑戦しました。児童たちは、農家の方に田植えの仕方を習った後、一斉に田んぼへ。熱中しすぎてお尻を泥で汚してしまう姿も見られましたが、終始楽しそうに田植えを行っていました。秋には、自分たちで稲刈りも行う予定です。

ナイチンゲール賛歌を合唱する学生たち



ろうそくの灯に誓いを

5月7日 「看護の日」記念祭

ナイチンゲールの生誕に合わせ制定された「看護の日」（5月12日）を前に、市立看護専門学校で記念祭が行われました。学生たちの発案で毎年行われているもので、1～3年生の約90人が参加。キャンドルサービスでは、2年生が灯をともしたろうそくを手に、「愛ある看護を目指すことを誓います」と誓いの言葉を述べました。その後、参加者全員がろうそくを持ち、ナイチンゲール賛歌を合唱。未来の看護師たちが気持ちを新たにしました。

王の舞を舞う金谷くん



王の舞、威風堂々

5月5日 杵見御田植祭

杵見区の久豆彌神社と信露貴彦神社で、県の無形民俗文化財に指定されている「杵見御田植祭」が行われました。これは豊作祈願をもとにしたもので、今は五穀豊穡を願う祭として行われています。笛と太鼓の囃子や掛け声とともに、行列は神社に到着。伝統衣装に身を包んだ、金谷皆重さんと笹川陽平くんが王の舞を披露し、たくさんの人たちがその見事な動きに見入っていました。そのほか、大人たちによる苗うちと田植え歌、えぶりさしなどが奉納され、今年1年の無病息災と五穀豊穡を祈りました。

表彰状を受け取る横川区長



区一丸の取り組みに表彰状

5月20日 鳥獣被害対策優良活動表彰

有害鳥獣による農作物被害を防ごうと杵見区が行っている活動が、農林水産省の鳥獣被害対策優良活動表彰で北陸農政局長賞を受賞しました。杵見区では、「杵見鳥獣被害対策協議会」を立ち上げて、猟友会と連携しながらサルやイノシシなどの被害対策に取り組んできました。市役所で表彰式が行われ、表彰状を受け取った横川忠男区長は、「10年間被害対策に地域ぐるみでがんばってきた成果」と喜びを語りました。

うちわに思い思いの絵を描く子どもたち



子どもたちとのふれあい

5月16日 親子のフェスティバル

きらめきみなと館と金ヶ崎緑地で、親子や地域のふれあいなどを目的とした、親子のフェスティバルが開催されました。きらめきみなと館では、うちわ作りやガラスアートなどさまざまなイベントが行われ、真剣に取り組む子どもたちの姿が見られました。また金ヶ崎緑地では、消防車やはしご車などによる放水体験や乗車体験が行われ、子どもたちが行列をつくるほどの大人気でした。

ランプ小屋を見学する参加者



地元の歴史 再発見!

5月2日 つるが少年歴史探偵団

子どもたちに敦賀の歴史を学んでもらおうと、体験イベント「つるが少年歴史探偵団」が行われました。市内の小学校4～6年生と保護者ら約40人が参加し、「鉄道と敦賀港」をテーマに、敦賀鉄道資料館や倉庫群、赤レンガ倉庫など7カ所を歩いてめぐりました。各箇所では観光ボランティア「ゆりかもめ」のメンバーから説明を聞き、テキストに書き込みながら見学。参加した児童は、「知らないことがたくさん分かって楽しかった」と感想を話していました。

完成した炭焼き窯



「炭焼きの里」へようこそ

5月2日 杉箸炭焼きまつり

手作りの炭焼き窯が完成したことを記念して、5月1日～2日に杉箸で「杉箸炭焼きまつり」が開催されました。この炭焼き窯は、杉箸木炭生産組合が今年2月に完成させたもので、平成17年度にできた1基目に続き2基目となります。当日は、窯の見学やまき割り体験のほか、木工品や手打ちそば、石窯で焼いたピザなども販売。炭を焼く香りが広がる中、たくさん家族連れがまつりを楽しんでいました。